

佐久市部落差別撤廃人権擁護審議会次第

日時：平成24年6月26日(火)

午後1時30分から

場所：中央隣保館 2階会議室

1 開 会

2 自己紹介

3 あいさつ

4 会議事項

(1) 報告事項

① 「佐久市内福祉施設差別事件」について

ア 差別事件の経過 … P1

イ 市の取組について … P2

(2) 協議事項

① 佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画について

ア 平成23年度事業報告

(ア) 人権同和教育・啓発の推進 … P3

(イ) 隣保館活動の推進 … P4

(ウ) 女性の人権に関すること … P9

(エ) 外国人の人権に関すること … P9

イ 平成24年度事業計画(案)

(ア) 人権同和教育・啓発の推進 … P10

(イ) 隣保館活動の推進 … P11

(ウ) 女性の人権に関すること … P14

(エ) 外国人の人権に関すること … P14

5 その他

6 閉 会

「佐久市内福祉施設差別事件」について

ア 差別事件の経過

- 10月 9日 10:00 佐久市内福祉施設で差別事件発生。
- 10月13日 事業所から「養護介護職員人権問題発言」報告。
- 10月14日 9:30 事業所にて、謝罪。(被害者納得せず)
- 10月17日 13:30～15:00 事業所にて、市が発言者に聞き取り実施。
- 10月18日 14:50～15:00 事業所にて発言者が被害者の一人へ謝罪。
15:30 事業所にて、被害者のもう一人へ謝罪。
- 10月19日 13:45～15:10 事業所にて市が発言者から2回目聞き取り。
- 11月 2日 15:10 佐久市協議会長へ
「施設職員による差別発言報告書」提出。
- 11月18日 15:00～16:40 事業所にて「施設職員差別発言事件事実確認会」
部落解放同盟佐久地区協議会役員、部落解放同盟佐久市協議会役員、事業所職員、佐久市職員が出席。
- 12月 2日 14:00～15:30 事業所にて「施設職員差別事件第2回事実確認会」
部落解放同盟佐久地区協議会役員、部落解放同盟佐久市協議会役員、事業所職員、佐久市職員が出席。
- 3月19日 13:30～15:50 事業所にて
「施設職員差別事件確認集会」
部落解放同盟長野県連合会役員、部落解放同盟佐久地区協議会役員、部落解放同盟佐久市協議会役員、事業所職員、佐久地方事務所職員、東信教育事務所職員、佐久市職員が出席
- 5月14日 部落解放同盟長野県連合会執行委員長及び部落解放同盟佐久地区協議会
議長宛「施設職員差別発言事件」を受けての「佐久市の取組について」
の回答を提出。

イ市の取組について

(目標)

全市民が、今回の差別事件を自分自身の問題として受け止め、人権問題と問題に対する誤った知識や認識不足を解消するため、部発差別問題の研修会等の充実を図り、更なる人権意識の醸成と「意識改革」を推進していく。

現状把握・問題点

(事件の背景)
・本人が部発差別問題について、職場でも佐久市民としても研修を受ける機会がそれぞれ無かった。

(問題点)
・社会全体の中に、いまだ根深く残る潜在的差別意識がある。
・市民全体の人権意識の低下。

契機

①市民一人ひとりが「自分自身の問題」として捉え、自ら「部発差別事件」に向けての意識改革を奨励する。

②あらゆる差別をさせない職場づくりを推進
③差別を許さない人間関係づくりを推進

対象者

市民対象

- ①人権を守る市民委員会 (人権フェスティバル)
- ②人権同和教育講座
- ③巡回指導事業
- ④一般啓発事業 (公民館報「人権シリーズ」) 等

教育関係者対象 (幼小中)

- ①巡回指導事業
- ②教職員人権同和教育研修会
- ③人権同和教育推進事業
- ④PTA人権同和教育研修会
- ⑤人権同和教育研究委員会
- ⑥補助教材配本事業

事業者対象

- ①企業人権同和教育推進事業
- ・人権同和教育研修 (開催)
- ・人権啓発研修会
- ・人権啓発講座
- ・人権教育企業主研修会 (参加)
- ・人権啓発懇話会の開催

職員対象

- ①職員人権同和教育研修会
- ②懇話研修会への参加
- ③新人職員研修会

市の取組の取組

★印は新規又は拡充事業

- ①人権を守る市民委員会 (人権フェスティバル)
- ②人権同和教育講座★
・参加者の協行方法を工夫する (各区回覧板の活用)
- ③巡回指導事業★
・身近な地域研修会となるよう区長に働きかける
- ④一般啓発事業 (公民館報「人権シリーズ」) 等

- ①巡回指導事業★
・各保育団長に開催依頼「人権学習・研修会」
- ②教職員人権同和教育研修会★
・新任、転任教職員対象の研修会を行う
- ③PTA人権同和教育研修会
- ④人権同和教育研究委員会
- ⑤補助教材配本事業

- ①企業人権同和教育推進事業
- ・人権推進委員会活動支援★ (企業・福祉施設等訪問)
- ・人権同和教育研修 (開催)
- ・人権啓発講座
- ・人権教育企業主研修会 (参加)
- ・人権啓発懇話会の開催

- ①職員人権同和教育研修会
- ②懇話研修会への参加
- ③新人職員研修会

佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画について

ア 平成23年度事業報告

(ア) 人権同和教育・啓発の推進

区分け	事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象者	実績
第3章 人権同和 教育・啓 発の推進	人権を守る 市民集会	①市民を対象に人権意識の高揚を図り、人権尊重の まちづくりを目指して開催 講演 演題「100人の村 あなたもここに生きています」 講師 池田香代子さん	佐久勤労者 福祉センタ ー	11月20日	市民	331
	教職員人権 同和教育研 修会事業	①人権同和教育の充実を図るために、学校教職員を 対象に研修会を開催 演題 「心の窓を少し拓いて」 講師 明石一朗さん (大阪府貝塚市立西小学校長) 実践発表 人権同和授業の実践発表(2校) 田口小学校、野沢中学校	佐久勤労者 福祉センタ ー	8月2日	教職員	208
	人権同和教 育講座	①同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決に向け た、市民の正しい理解と認識を育むため開催。 (望月地区・野沢地区・浅間地区)	駒の里ふれ あい(望月 地区) 野沢会館 (野沢地 区) 浅間会館 (浅間地 区)	8.25から 9.8まで (3回) 9.22から 10.6まで (3回) 10.20から 11.10まで (3回)	地区住民 地区住民 地区住民	128 177 182
	巡回指導事 業	①各区へ人権同和学習会の開催を文書で依頼。 ②人権同和教育推進員24名により各区での人権学 習、研修、懇談会を開催。 ③機会人権同和教育研修会の実施。	主に各地区 の公会場で 開催	随時(主に 11月から3 月)	地区住民	1,044
	P T A人権 同和教育研 修会事業	①P T Aで人権同和教育の研修会を実施 ②各小中学校での保護者参観日等に講演会や研修会 を開催。	各小・中学 校	年間計画に 基づき実施	児童、生 徒 保護者 教職員	8,259

(イ) 隣保館活動の推進

区分け	事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象者	実績
第2章 分野別人 権問題 1 同和問題 に関する こと (6) 隣保館活 動の推進 ・隣保館 事業	啓発・広報 活動事業	①高齢期の健康管理講演会・人権啓発ビデオ鑑賞会 ・人権を基本にすえた高齢期の健康管理などについて講演会とビデオによる人権啓発研修会を開催した。 開催日：8月6日(土) テーマ：「こころの健康とからだの健康」 講師：佐久平整形外科クリニック 理学療法士 中村 崇先生 人権啓発ビデオ：「ハンセン病～剥奪された人権」 ②人権啓発ポスターパネル展 ・人権意識の普及高揚を目的として作成されてきた人権啓発ポスターパネル30点を展示。 期 間：8月5日(金)～11日(木) ③広報活動 ・「佐久市中央隣保館だより」の発行 各種事業の紹介や参加募集などを掲載し、具体的な事業の周知を図った。 配布にあたっては訪問しての対話を心掛けた。 ・「隣保館だより」の発行 市内全戸へ36,000部配布、又関係機関へ配布し隣保館の各種事業内容取り組みを周知した。 ・「広報佐久」への掲載、「チラシ」の配布等 各種事業の開催に際し、広報紙への掲載、チラシの作成・配布、当館近隣の区へチラシ回覧、また、新聞等への掲載など幅広く情報提供した。 ・人権研修会等の人権啓発ビデオの貸し出しを行った。 ④解放新聞、冊子、ハローワーク求人情報等を展示	中央隣保館	通年	市民	146
		①同和地区内の通信(人権文化センターだより)発行 ・内容は当館の行事予定・報告や人権研修会の報告など、行事の内容写真を多く取り入れ、見やすく興味を持っていただくよう工夫した。 ②人権教育啓発関係ビデオの貸し出し(所蔵 200本) ③人権パネルの展示 【地区内人権啓発活動(地域人材育成)】 ①解放子ども会の活動支援と指導 ・人権同和係と連携を図りながら、浅科解放子ども会の目的である「差別に立ち向かえる力をつけ、部落完全解放を担える子どもを育成する」ために、解放学習・教科学習の支援と指導を行った。 中学生の教科学習の支援(中学生1名) 中学生解放学習の支援(中学生1名) ②解放子ども会中学生保護者会活動の支援 ・小・中学校教諭と保護者、運動団体役員との人権懇談会への参加をした。 ③同和教育教材等の作成 ・信州農村開発史研究所による作成の補助を行った。 ④部落解放女性部活動への支援 ・浅科支部女性部による学習会への協力を行った。 【地区内外の人権啓発活動】 ①小学校6年生の人権同和教育活動の支援 ・小学校6年生への人権学習を行った。 ②人権啓発講座 ・フルートとギターの演奏を交えた人権学習が行われた。 開催日：1月26日(木) 演 題：「トーク&ライブ」“心にハーモニーを” 講 師：尾崎 行也先生	浅科人権文化センター	通年	市民	25

第2章 分野別人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の推進 ・隣保館 事業	啓発・広報活動事業	①人権啓発事業 ・東信教育事務所 生涯学習課 指導主事 白鳥貴文先生に「部落問題入門」と題し人権啓発講演会を開催した。 開催日：12月3日(土) ②広報活動 ・「広報佐久」へ隣保館事業の紹介や講座・教室へのお誘いを掲載し、広く事業の周知を図るとともに、事業への参加を呼びかけた。また、各種事業の実施にあたり、その都度チラシを作成、配布し、事業への参加を呼びかけた。 その他、望月人権文化センター内において、通年、人権啓発パネルを展示し啓発を行った。	望月人権文化センター	通年	市民	32
	地域交流事業	①スポーツ交流 ・地域人権交流マレットゴルフ大会を開催し地域住民との交流を通して人権意識の高揚を図った。 開催日：10月16日(日) 場 所：駒場公園マレットゴルフ場 ②文化交流教室 ・自分で作る「EMぼかし」教室 「ぼかし」は生ごみの減量につながり環境にも優しいことを再認識した。 開催日：9月6日(火) 講 師：パートナーシップ佐久 大草 晴美さん ・そば打ち体験教室 そば打ち工程を参加者同士が助け合いながら進め、新そばを味わった。 開催日：11月24日(木) ・正月の生け花教室 新たな年を迎える準備としてお花を生けてお互いの作品を観賞した。 開催日：12月28日(水) ・料理教室 女性部員の得意料理を教わりながら交流を深め料理をいただいた。 開催日：2月16日(木) ③日帰り研修 ・高橋まゆみ人形館の見学、飯山の七福神めぐりや、嶋崎藤村「破戒」のモデルといわれる「真宗寺」を見学、中野一本木公園の散策等研修した。 開催日：6月7日(火) 場 所：飯山、中野方面	中央隣保館ほか	通年	市民	128
		①浅科小学校6年生と地区高齢者との人権交流学習会 ・すいとん作りとレクリエーション、会食の会話を通じて世代を超えた交流を深めるとともに、高齢者の話を聞くことを通じての人権学習が行われた。 ②地域内外の交流活動(料理教室) ③手芸教室 ④望月地区と浅科地区の高齢者の交流会 開催日：9月14日(水)	浅科人権文化センター	通年	市民	180

		<p>①史跡めぐり ・自然や歴史にふれ、心身のリフレッシュと地域の交流を行った。 春 開催日：5月26日(木) 場 所：木曾路、馬籠宿ほか 秋 開催日：11月18日(金) 場 所：山梨県昇仙峡ほか</p> <p>②解放子ども会と高齢者の交流会 ・望月解放子ども会と高齢者が一緒に歌を歌ったり、簡単な体操をしたり、流しそうめんを行い交流した。 開催日：8月10日(水)</p>	望月人権文化センター	通年	市民	62
	周辺地域巡回事業	<p>①手芸講座 日 時：毎月第1・第3月曜日 午後1時～午後3時 場 所：岸野集会所</p> <p>②手芸講座 日 時：毎月第2・第4火曜日 午後7時～午後9時 場 所：内山集会所</p>	中央隣保館	通年	市民	113
第2章 分野別人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の推進 事業 ・隣保館 事業	地域福祉 事業	<p>①口腔教室 ・健康を保つ上で重要な口腔機能について歯科衛生士から指導を受けた。 開催日：7月4日(月) 演 題：「歯(は)つらつ健(けん)口(こう)教室・美味しく食べる幸せいつまでも」 講 師：健康づくり推進課 口腔歯科保健係 歯科衛生士</p> <p>②介護教室 ・「知っておきたい介護教室」 ・介護老人保健施設みすず苑の見学をし、現場の職員から話を聞いた。 ・地域交流促進事業「絵手紙教室」の参加者が、入所者が元気が出るようにとボランティアでかいた絵手紙をお届けし喜ばれた。 ・「家族が病気で倒れたら」心構えや介護保険サービスについて学んだ。 ・福祉用具を展示し、お世話をサポートする用品を知り使い方を教わった。 開催日：10月6日(木) 講 師：佐久市社会福祉協議会 ヘルパーセンター管理者 岩松 見栄さん 協 力：エフビー介護サービス</p> <p>③健康相談・健康料理教室 ・市保健師による血圧測定・健康に関する相談を行った。 ・美味しいものを栄養のバランスを考えながら食べ、今年も健康で健やかに過ごせるようにと健康料理を作った。 開催日：1月20日(金) 講 師：中村 美登里先生 講 師：健康づくり推進課 健康増進係 工藤保健師</p>	中央隣保館 ほか	通年	市民	57
		<p>①解放長生き会健康教室 (血圧検診・料理・マッサージ教室)</p> <p>②解放長生き会生きがい研修 ・所長さんよりセンターの事業内容等の説明をしていただいた。 開催日：6月30日(木) 場 所：丸子解放センター</p>	浅科人権文化センター ほか	通年	市民	146

		<p>①高齢者健康教室 ・高齢者を対象にして看護師等による、血圧測定、健康相談や鍼灸師の先生による体操やお灸、また、浅間総合病院リハビリ科の先生によるボケ防止、転倒防止のための工作や体操などを行いながら、心も体も健やかに保つ「高齢者健康教室」を実施した。また、併せて会食会等を行い、健康教室参加者の交流を図った。</p> <p>第1回 開催日：6月17日（金） 第2回 開催日：9月14日（水） 第3回 開催日：12月3日（土）</p>	望月人権文化センター	通年	市民	53
<p>第2章 分野別人権問題</p> <p>1 同和問題に関する こと</p> <p>(6) 隣保館活動の推進</p> <p>・隣保館事業</p>	<p>交流促進講座開催事業</p>	<p>・古文書入門講座、書道講座、絵手紙教室、手芸教室、ヨガ教室、パソコン教室等を通して地域交流を図った。</p> <p>①やさしい古文書入門講座 ・江戸時代の佐久を中心とした郷土史「四鄰譚藪（しりんたんそう）」平成20年度から読み進め終わった。</p> <p>開催日：毎月第3水曜日</p> <p>②実用書道講座 ・漢文の長詩で千の異なった文字が使われている「千字文（せんじもん）」の手習いをした。</p> <p>開催日：毎月第2・第4木曜日</p> <p>③絵手紙教室 ・はがきに季節の花や果物などと自然な言葉をかき、描く心を育て想いを豊かにした。</p> <p>開催日：毎月第3水曜日</p> <p>④手芸教室 ・交流を深めながらパッチワークでオリジナル作品を作製した。</p> <p>開催日：毎月第2水曜日</p> <p>⑤ヨガ健康教室 ・健康な心と体をつくるため無理せずゆっくり気持ちよく体を整えた。</p> <p>開催日：毎月第2・第4月曜日 6月～3月</p> <p>⑥初心者パソコン教室 ・ワードとエクセルの基礎を学んだ。 ・高齢者大学の卒業生が補助者としてボランティア参加した。</p> <p>開催日：毎月第1・第3月曜日 6月～2月</p>	中央隣保館ほか	通年	市民	1,116
		<p>①生け花教室 日 時：毎月第4金曜日 午後1時30分～午後3時30分 場 所：下越同和教育集会所</p> <p>②舞踊教室 日 時：毎月第2水曜日 午後1時30分～午後3時30分 場 所：下越同和教育集会所</p>	(臼田人権文化センター)	通年	市民	36
	<p>休日開館事業</p>	<p>・休日を閉館して以下の事業を行った。</p> <p>①浅科担当の人権擁護委員・人権相談員さんによる、浅科地域全域の生活人権相談活動 開催日：毎月第3土曜日</p> <p>②絵手紙教室 開催日：毎月第1土曜日</p> <p>③高齢者交流活動（グループ育成）</p>	浅科人権文化センター	通年	市民	160
	<p>①休日開館事業 ・毎月、第2・第4土曜日を中心に開館。休日開館事業に併せて「手話教室」を開催するほか、各種人権相談、生活相談事業や「土曜ほっと広場」として人権NPOゆめ工房と協力して事業を実施した。</p>	望月人権文化センター	通年	市民	327	

		交流促進講座開催事業	①書道教室（児童生徒対象） 開催日：毎週水曜日 ②書道教室（成人、高校生、中学生対象） 開催日：毎週月曜日 ③大正琴教室 ・ディサービス等におけるボランティア演奏会も行った。 開催日：毎月第2・第4水曜日 ④初級パソコン教室 ・ワード（6月～10月）、エクセル（11月～3月）の基礎を学んだ。 開催日：毎月第1・第2・第3金曜日 6月～3月	浅科人権文化センター	通年	市民	1,668
第2章 分野別人権問題	地域交流促進事業	交流促進講座開催事業	①工芸教室 ・毎月2回程度開催。革細工により財布、キーホルダー、バッグなどの制作を通して住民交流を図った。 ②手話教室 ・毎月2回程度、休日開館に併せて開催。手話を通して障がい者との交流、豊かなコミュニケーションを図る手段として手話教室を実施した。 ③パソコン教室 ・初心者を対象にワード、エクセルの基礎を学んだ。 開催日：毎月第2・第4金曜日 6月～2月	望月人権文化センター	通年	市民	383
	1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の推進	継続的相談援助事業	①不登校親の会「こち駒」の開催 ・子どもの不登校など子育てを悩んでいる保護者の会で、相談員に臨床心理士の先生を交え語り合いの場を提供した。 開催日：5月27日（金）、7月29日（金）、 9月30日（金）、11月25日（金）、 1月28日（土）、3月24日（土）	望月人権文化センター	通年	市民	28
	・隣保館事業	春休み家族映画会	① 春休み映画会「フランダースの犬」上映 開催日：3月18日（日） 場 所：佐久市コスモホール	中央隣保館（臼田人権文化センター）	3月18日（日）	市民	715
		もちづき人権フェスティバル	①望月人権文化センターと人権尊重のまちづくりのための活動しているNPO団体、人権団体などで構成された「望月人権フェスティバル実行委員会」により実施した。 フェスティバルでは、解放子ども会の発表・手話サークルによる手話劇、望月中学校いじめ対策委員会によるスライドの発表などのほか、東信教育事務所指導主事の白鳥先生による人権問題講演会を開催した。 開催日：12月3日（土）	望月人権文化センター	12月3日（土）	市民	100
	・隣保館の利用	貸し館事業	①当館を会場として行われている各種サークル活動・会議等に地域住民の利用を呼びかけ、開かれた地域のコミュニティーセンターになるよう努めた。	中央隣保館、望月人権文化センター、望月交流センター	月曜日～日曜日（年末年始を除く。）	市民	3,951

(ウ) 女性の人権に関すること

区分け	事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象者	平成24年度 目標
第2章 分野別人 権問題 4 女性の人 権に関す ること	女性の人権 に関するこ と	①市民を対象に男女の人権尊重を基盤とした男女共同参画の実現を目指して講演会等開催。DVについての啓発の推進を行う	市内施設	2月	市民	講演会中 止により 講演会等 参加者数 264人/年
		DV被害にあったとき、市に相談窓口があることを知っている市民の割合目標値80%については、平成27年度実施予定の市民意識調査結果を踏まえて提示する。				

(エ) 外国人の人権に関すること

区分け	事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象者	実績
第2章 分野別人 権問題 6 外国人の 人権に関 すること	国際交流 フェスティ バル	日本に住む外国出身者の人々と交流することにより、これからの地域の国際交流・国際協力に対し、市民一人ひとりが理解を深め、豊かな国際感覚を養うこと、また、それにより地域の国際化の推進を図ることを目的とし、開催する。	野沢会館	10月2日	市民	2,800
	国際交流サ ロン	多国籍の市民同士が自由に交流でき、情報を得、また地域住民との接点となる場所を提供するために開催する。	野沢会館	5月22日・6 月19日・7 月31日・ 8月28日・ 11月20日・ 12月18日・ 1月22日・2 月19日	市民	311

イ 平成24年度事業計画（案）

（ア） 人権同和教育・啓発の推進

区分け	事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象者	平成24年度 目標	前年実績 対比
第3章 人権同和 教育・啓 発の推進	人権を守る 市民集会	①市民を対象に人権意識の高揚を図り、人権尊重の まちづくりを目指して開催 講演 演題「人生いつもありがとう」 講師 吉川 精一さん (歌手/元NHKアナウンサー)	あいとびあ 白田	11月17日	市民	340	103%
	教職員人権 同和教育研 修会事業	①人権同和教育の充実を図るために、学校教職員を 対象に研修会を開催 演題 「忘れない くじけない」 講師 平間 勝成さん (元南相馬市立大甕小学校長) 実践発表 人権同和授業の実践発表(2校) 平根小学校、望月中学校	佐久勤労者 福祉センタ ー	7月31日	教職員	220	106%
	人権同和教 育講座	①同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決に向けた、市民の正しい理解と認識を育むため開催。 (東地区、白田地区、浅科地区、中込地区) ※2年間で7地区を行うため、本年度は4地区で開催 とする。	東地区館 (東地区) あいとびあ 白田 (白田地 区) 交流文化館 浅科 (浅科地 区) 研修セン ター (中込地 区)	8.23から 9.6まで (3回) 9.20から 10.4まで (3回) 10.11から 10.25まで (4回) 11.8から 11.22まで (3回)	地区住民 地区住民 地区住民 地区住民	90 120 80 100	390 80%
	巡回指導事 業	①各区へ人権同和学習会の開催を文書で依頼。 ②人権同和教育推進員24名により各区での人権学 習、研修、懇談会を開催。 ③機会人権同和教育研修会の実施。	主に各地区 の公会場で 開催	随時	地区住民	1,050	101%
	PTA人権 同和教育研 修会事業	①PTAで人権同和教育の研修会を実施 ②各小中学校での保護者参観日等に講演会や研修会 を開催。	各小・中学 校	年間計画に 基づき実施	児童、生 徒 保護者 教職員	6,100	74%

(イ) 隣保館活動の推進

区分け	事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象者	平成24年度 目標	前年実績 対比
第2章 分野別人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の推進 ・隣保館事業	啓発・広報活動事業	①人権啓発事業 ・人権啓発講演会を開催する。 ・人権啓発ビデオの鑑賞会を開催する。 ②広報活動 ・人権啓発パネルを展示する。 ・「佐久市中央隣保館だより」を年5回発行し、隣保館の近況や各種事業の内容をお知らせし、周知と参加呼びかけをする。 ・「広報佐久」、市のホームページ内への掲示、また各種事業のチラシの配布、当館周辺の区へのチラシ回覧、新聞への掲載等により、各種事業内容の周知と参加の呼びかけをする。	中央隣保館	通年	市民	150	103%
		[人権広報活動] ①同和地区内の通信(人権文化センターだより)発行年6回 ・内容は当館の行事予定・報告や、人権研修会の報告など。行事の報告写真を多く取り入れ、見やすく興味を持っていただくよう工夫する。 ②人権教育啓発関係ビデオの貸し出し(所蔵 200本) 常時 ③人権パネルの展示 常設 ④「広報佐久」、ホームページ内への掲示等により、各種事業の内容の周知と参加の呼びかけをする。 ⑤浅科区民を対象に回覧文書においても呼びかけをする。 [地区内外の人権啓発活動(地域人材育成)] ①小・中学校教諭と保護者、運動団体役員との人権懇談会への参加 ②同和教育教材等の作成 ・信州農村開発史研究所と連携し行う。 ③部落解放女性部活動への支援 ・浅科支部女性部による学習会への協力を行う。	浅科人権文化センター	通年	市民	30	120%
		[地区内外の人権啓発活動] ①小学校6年生の人権同和教育活動の支援 ・小学校6年生への人権学習会 ②人権啓発講座 年1回					
	地域交流事業	①人権啓発事業 ・人権問題啓発講演会の開催 ②広報活動 ・「広報佐久」、市のホームページの掲示、また、人権センター通信(そよかぜ)や各種事業のチラシを配布し、各種事業内容の周知と参加の呼びかけをする。 人権パネル等の展示を行う。 通年	望月人権文化センター	通年	市民	40	125%
		①スポーツ交流 ・地域人権交流マレットゴルフ大会を開催し地域住民との交流を通じて人権意識の高揚を図る。 ②文化交流 ・日帰り研修会、EMばかり作り教室、そば打ち体験教室、料理教室、お正月の生け花教室等を計画していく。	中央隣保館ほか	通年	市民	130	102%
		①浅科人権文化センター祭り 隔年 ・人権啓発講演 ・大正琴の演奏 ・当館実施の事業作品展示(書道・手芸・絵手紙・パソコン) ・飲食コーナー(豚汁・焼きそば等) ・各団体による演奏など ②浅科小学校6年生と地区高齢者との人権交流学習会 年2回 ・すいとん作りとレクリエーション、会食の会話を通じて世代を超えた交流を深めるとともに、高齢者の話を聞くことを通じて、人権学習を行う。 ③地域内外の交流活動(料理教室) 年6回 ④手芸教室 年10回 ⑤浅科支部夏季地域交流会 年1回	浅科人権文化センター	通年	市民	280	156%

第2章 分野別人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の推進 ・隣保館事業	地域交流事業	①史跡めぐり ・主に地域高齢者を対象に2回予定。 春 開催日：6月7日(木) 場 所：戸隠方面 秋 開催日：10月頃 場 所：未 定 ②解放子ども会と高齢者の交流会 ・望月解放子ども会と高齢者の交流会を実施する。 開催日：8月8日(水)	望月人権文化センター	通年	市民	70	113%
	周辺地域巡回事業	①同和集会所事業 年48回 ・手芸講座を岸野集会所・内山集会所で月2回開催する。	中央隣保館	通年	市民	120	106%
	地域福祉事業	介護教室、健康相談・健康料理教室等を計画	中央隣保館ほか	通年	市民	60	105%
		①解放長生き会健康教室 (血圧検診・料理・マッサージ教室) 年8回 ②解放長生き会生きがい研修(4・9月) 年2回	浅科人権文化センターほか	通年	市民	150	103%
		①高齢者健康教室 年3回 ・高齢者を対象にして看護師等による、血圧測定や軽い体操・運動などを行い、心も体も健やかに保つ「高齢者健康教室」を実施する。また、会食会等を行い、健康教室参加者の交流を図る。 第1回 開催日：6月21日(木) 講 師：針灸師 井出先生 第2回 開催日：9月21日(金) 講 師：浅間総合病院 矢嶋先生 第3回 開催日：12月8日(土) (人権フェスティバルで開催) 講 師：未 定	望月人権文化センター	通年	市民	60	113%
地域交流促進事業	交流促進講座開催事業 ＊やさしい古文書入門講座、実用書道講座の募集案内に学習する内容を示した。 ＊新たに手話教室を開催する。 ＊人気で申込者の多かった初級パソコン教室を2クラス開催する。 ①やさしい古文書入門講座 年12回(内現地研修会 年1回) ・地域の古文書を学び歴史に親しむ。 ・今年度、江戸時代の佐久の郷土史「千曲之真砂」を読み進める。 日 時：毎月第3水曜日 午後6時～午後8時 ②実用書道講座 年24回 ・伝統文化に触れながら字を書くことの面白さ、墨の香りに心を癒され静かに書に触れる。 ・漢文の長詩で千の異なる文字が使われている「千字文(せんじもん)」の手習いをする。 日 時：毎月第2・第4木曜日 午後6時～午後8時 ③絵手紙教室 年12回 ・絵手紙を楽しみ、描く心を育て想いを豊かにする。 日 時：毎月第3水曜日 午後1時30分～午後3時30分 ④手芸教室(パッチワーク) 年12回 ・布遊びを通して交流し、世界に一つだけのオリジナルを作る。 日 時：毎月第2水曜日 午後1時30分～午後3時30分 ⑤ヨーガ健康教室 全20回	中央隣保館ほか	通年	市民	1,200	108%	

第2章 分野別人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の推進 ・隣保館 事業	地域交流 促進 事業	交流 促進 講座 開催 事業	・健康な身体と心をつくる。 日 時：毎月第2・第4月曜日 午後1時30分～午後2時30分 5月～3月 登録者27名(新規22名) ⑥初級パソコン教室(ワード エクセル) 全32回 ・簡単な文書の作成と表計算を学習する。 ・希望者が多かったため、今年度は2教室で実施する。 日 時：毎月第1・第3月・火曜日 午後1時30分～午後3時30分 6月～1月 ⑦手話教室 ★ ・障がいを持つ人との理解を深めるとともに、より豊かなコミュニケーションの輪を広げる。 ・作品展を行う。 ・市のホームページ内への掲載、「隣保館だより」(広報佐久に合別)、「中央隣保館だより」紙面により、各種事業内容の周知と参加の呼びかけをする。							
			①生け花教室・舞踊教室を行う。 ②高齢者健康教室を開催し料理、血圧測定等を実施し健康増進に努める。	(白田人権文化センター)	通年	市民	40	111%		
		休日 開館 事業	・休日を閉館して以下の事業を行う。 年25日 ①浅科担当の人権擁護委員・人権相談員さんによる、浅科地区全域の生活人権相談活動 年12回 開催日：毎月第3土曜日 ②絵手紙教室 年12回 開催日：毎月第1土曜日 ③高齢者交流活動(グループ育成) 年12回	浅科人権文化センター	通年	市民	160	100%		
		①休日開館事業 年25日 ・毎月、第2・第4土曜日を中心に閉館。「手話教室」を併せて開催するほか、各種相談事業、「土曜ほっと広場」として人権NPOゆめ工房と協力して事業を実施する。	望月人権文化センター	通年	市民	330	101%			
		交流 促進 講座 開催 事業	*開催教室については、浅科地区のみに3月回覧する。 ①書道教室(児童生徒対象) 開催日：毎週水曜日 ②書道教室(成人、高校生、中学生対象) 開催日：毎週月曜日 ③大正琴教室 ・デイサービス等における、ボランティア演奏会 開催日：毎月第2・第4水曜日 ④初級パソコン教室 日 時：毎月第1・第2・第3金曜日 6月～3月	浅科人権文化センター	通年	市民	1,700	102%		
		交流 促進 講座 開催 事業	*新たにヨガ健康教室を開催する。 ①工芸教室 年24回程度 ・草細工により財布、キーホルダー、バッグなどの制作を通して住民交流を図る。 ②手話教室 年48回 ・より豊かなコミュニケーションを図る手段として手話教室を実施し交流を図る。 日 時：毎月第2・第4土曜日 午前9時30分～午前11時30分 休日開館日に併せて実施 ③初級パソコン教室 全18回 ・ワード、エクセルを使い、簡単な文章の作成と表計算を学習する。 日 時：毎月第2・第4金曜日 午後1時30分～午後3時30分 6月～2月 ④ヨガ健康教室 ★ 全10回 ・無理をせず、ゆっくり体を動かし、心と身体を整えます。 日 時：毎月第2・第4木曜日 午後1時30分～午後3時00分 6月～10月	望月人権文化センター	通年	市民	390	102%		

第2章 分野別人 権問題 1 同和問題 に関する こと (6) 隣保館活 動の推進 ・隣保館 事業 ・隣保館 の利用	継続的相談 援助事業	①不登校親の会「こち駒」の開催 年6回 ・子どもの不登校など子育てを悩んでいる保護者の会 で、相談員に臨床心理士の先生を交え語り合いの場を提 供する。 開催日：5月25日(金)、7月27日(金)、 9月28日(金)、11月30日(金)、 1月26日(土)、3月30日(土)	望月人権文 化センター	通年	市民	30	107%
	春休み家族 映画会	①春休み家族映画会を行う。	中央隣保館 (臼田人権 文化セン ター)	通年	市民	700	98%
	もちづき人 権フェス ティバル	・望月人権文化センターとセンターを拠点に人権尊重の まちづくりのための活動しているNPO団体、人権団体 などで構成された望月人権フェスティバル実行委員会に より実施する。 開催日：12月8日(土)	望月人権文 化センター	通年	市民	100	100%
	貸し館事業	・中央隣保館・望月人権文化センターを会場として行わ れる各種サークル活動・会議等に地域住民の利用を呼び かけ福祉の向上を図るとともに、自主的な活動を支援す るため施設を開放する。	中央隣保館、望月人 権文化セン ター、望月 交流セン ター	通年	市民	4,000	101%

(ウ) 女性の人権に関すること

区分け	事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象者	平成24年 度 目標	前年実績 対比
第2章 分野別人 権問題 4 女性の人 権に関す ること	女性の人権 に関するこ と	①市民を対象に男女の人権尊重を基盤とした男女共 同参画の実現を目指して講演会等開催。DVについ ての啓発の推進を行う	講演会場	1月	市民	講演会等 参加者数 目標値 850人/年	322%
		DV被害にあったとき、市に相談窓口があることを 知っている市民の割合目標値80%については、平成 27年度実施予定の市民意識調査結果を踏まえて提示 する。					

(エ) 外国人の人権に関すること

区分け	事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象者	平成24年 度 目標	前年実績 対比
第2章 分野別人 権問題 6 外国人の 人権に関 すること	国際交流 フェスティ バル	日本に住む外国出身者の人々と交流することによ り、これからの地域の国際交流・国際協力に対し、 市民一人ひとりが理解を深め、豊かな国際感覚を養 うこと、また、それにより地域の国際化の推進を図 ることを目的とし、開催する。	野沢会館	9月23日	市民	2,900	104%
	国際交流サ ロン	多国籍の市民同士が自由に交流でき、情報を得、ま た地域住民との接点となる場所を提供するために開 催する。	野沢会館	8回程度予 定	市民	320	103%